



瑞浪市青少年育成市民会議だより

第5号

笑顔あふれるみずなみ

『みとめて ほめて はげまして』みんなの力で健やかに

〔発行〕瑞浪市青少年育成市民会議
瑞浪市教育委員会社会教育課
TEL 68-5281 (総合文化センター内)

〔編集〕瑞浪市青少年育成市民会議
広報部会



第1回瑞浪市青少年育成市民会議総会
平成26年5月25日(日)

・大湫町町民会議モデル地区指定
・釜戸野球スポーツ少年団、
・瑞浪小ソフトボールスポーツ少年団

浅井 真帆さんによる講演会

「ケータイ・インターネット利用について」

瑞浪市青少年育成推進員長

後藤 東

携帯電話やインターネット及びウェブ等を使用した際に起こるトラブルが問題になっていきます。教育委員会による「みずなみ教育プラン」(26年度)には、「PTA・子ども会・スポーツ少年団などの子育て団体や、市及び地区の青少年育成町民会議において、このような課題についての学習を重ねるとともに、対応についての方針や具体的な取組活動について連携を密にして協議していく」ことがうたわれています。

市のPTA連合会では早速講演会を開き、この内容について熱心に懇談され、今後の取組について検討されました。

市青少年育成市民会議では、こうした各種団体との連携を進めたり、取組みを支援しながら、今年一年、大きな動きをつくり出していこうと考えています。市民の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



真夏の「落書き消しちやい隊」大活躍

7月17日、環境改善部会、瑞浪高校MSリーダーズ、明世地区区長会の皆さんが中心となって、国道19号線薬師町の高架下の落書き消し、周辺のごみ拾いや草取りなどの奉仕活動をしました。炎天下、熱中症に気を付けながら、総勢60名の参加をいただきました。（広報みずなみ91号）にも紹介）



夏季特別街頭指導



主に夜間の見回りを通して、挨拶運動や声かけ活動に取り組んでいます。

街頭啓発活動



瑞浪駅前、ピアゴ、パローにて啓発グッズを配布（7月15日）

「瑞浪地区青少年育成町民会議」誕生！（6/25）

「学校と地域」そして「家庭と地域」の架け橋になれるよう努め、そして瑞浪地区で見かけるすべての子は、自らの地域の子としてみんなで温かく見守れたらと思います。産声を上げたばかりの組織です。どうかご支援賜わりますようお願い申し上げます。



瑞浪地区は、29区という多くの自治区数を抱え、人口比率においても市全体の3割強を有しています。しかし、残念ながらこれまで町民会議が開催されてきませんでした。

この度、各区推薦の青少年育成委員さん、そして学校代表として瑞浪小・中学校教頭先生、保護者代表としてPTA役員さん方にご参加頂き、「家庭」・「学校」・「地域」三つのつながりを基礎とする、健やかな青少年育成のための「連絡協議会」としてスタートすることができました。



第35回瑞浪市主張大会が瑞浪市総合文化センターで開催されました。約550名の聴衆の前で、小学生、中学生、高校生、一般の全18名の皆さんが、毎日の暮らしの中で考えたことや自分の体験をもとにした想いを発表され、多くの感動を与えました。運営にあたっては、地域活動部会の皆さんのご協力をいただきました。また、司会を市内3校の高校生の皆さんに、横断幕作成には、瑞浪高校書道部の皆さんにもご協力をいただきました。ご協力ありがとうございました。



(敬称略)

○可知 正己

一般の部

○糸魚川 真由

○瀬戸 みのり

○細江 凜

高校生の部

○加藤 涼音

○大塚 紫織

○川畑 公亮

○土本 菜々美

○小倉 真衣子

○稲葉 隆仁

中学生の部

○岡本 結芽花

○河野 太郎

○小木 曾由梨

○小倉 結奈

○鍋谷 亜月

○西尾 琢磨

○勝股 俊介

○高森 光

出場者氏名

○優秀賞

○最優秀賞



最優秀・岡本 結芽花さん

コミュニケーションの第一歩

瑞陵中学校 3年 岡本結芽花

みなさんは、レストランやお店に行った時、親子で座っているのに、携帯電話をかまっけていて、何もしゃべっていない光景を見たことはありませんか。また、小さい子どもを静かにさせるために、携帯電話でゲームをさせたり、映画などを見せたりしている光景を見たことはありませんか。

「人とコミュニケーションをとることは大切だ。」そんな事をよく耳にします。私自身コミュニケーションは大切だと考えています。それは、コミュニケーションをとることで、自分以外の相手の気持ちを考える力がつくと思うし、相手に自分のことを知ってもらえることができると思うからです。

しかし、最近の世の中をみて思うことがあります。それは、「他人とのコミュニケーション」をとる前に、「親子でのコミュニケーション」がとれていないのではないかとことです。現代の家族の中には、親子でのコミュニケーションがとれていないからこそ、「子どもの気持ちがよくわからない・・・」と悩んでいる家庭が多くあると聞きます。子どもが中学生や、高校生にあがるにつれ、家族で過ごす時間は減少、親子でコミュニケーションをとる機会も少なくなっています。私も中学生になり、学校から帰ってきてすぐに塾へ行かなくてはならないので、親と過ごす時間が減ってきています。

しかし、「たとえ時間がなくても、親子でのコミュニケーションを大切にしていこう」と願い、私の家では、家族とコミュニケーションをとるための工夫をしています。例えば、私たちは、冷蔵庫を家族の情報掲示板として使っています。一週間の出来事や思いを新聞にまとめてはりつけたり、リビングの隅におかし箱を置き、ポスト代わりにして、家族同士で手紙を送りあったりしています。私の家庭では、このようなことを、小学校4年生の時からずっと続けています。続けていくことは大変でしたが、家族の書いた新聞や手紙を読むことによって家族との話題が増え、とても楽しい気持ちになりました。

この新聞や手紙が私たち家族にとって、コミュニケーションのきっかけ作りになっているのです。このような工夫を重ね、私たちは、親子でのコミュニケーションを増やし、親子で何でも話せるような温かい関係を創り上げています。だからこそ、私は、他の家庭でも、親子での交流を増やし、いくつになってもコミュニケーションをとりあえる家族をつくらせてほしいと思っています。

中学生や高校生になるにつれて親と話をすることが面倒臭くなってしまうし、そんな子どもをみて、親も話づらくなることはよくわかります。しかし、親子でコミュニケーションをとらなければ、悩みが増えたり、お互いの心の状態を知ることが難しくなったりします。

みなさん、親子の間に大きなシャッターを閉じてしまっけてはいけません。コミュニケーションを増やし、お互いを信頼しあえる関係を創りあげていくこと。それこそが、親子の絆を深めていく第一歩となるのではないのでしょうか。

◎岡本さんは東濃大会に進み、見事な成績で東濃代表として岐阜県大会（山県市で開催）に出場し、優秀賞を受賞されました。

瑞浪市青少年育成市民会議は…

瑞浪市の青少年が、生きがいをもち、自立心を養い、自己の確立を目指すことができるよう、その健全育成を支援していくことをねらいとしています。

市議会、各町民会議、自治会、学校、PTA、社会教育委員、体育協会、保護司会、更生保護女性の会、民生・児童委員会、青年会議所、瑞浪ライオンズクラブ、瑞浪ロータリークラブ、社会福祉協議会、明るい社会づくり推進協議会、観光協会、子ども会等、多くの組織のご協力をいただき、地域一丸となって活動しています。

会長 水野 光二（瑞浪市長）

（敬称略）

市推進員
後藤 東 大久保京子 松浦 大哲 田中 茂 厚見 八千代 安田 善一朗 重田 博之 奥村 孝志 小栗 隆 加藤 智一 後藤 東

本部役員
山田 実三 矢野 元子 近藤 泰文 勝藤 康弘 平林 道博 後藤 東 安藤 昌巖 水野 昌代 加藤 博之 大島 正弘 三輪 武彦 加藤 智一 伊藤 善一 北原 讓介

家庭教育部会員

◎大島 正弘
○小栗 隆
日比野宏彦
小栗 節子
安藤 良一
岡本 裕樹
安江 明
稲垣登代子
渡邊 和子
徳重 寿明
工藤 慎子
加藤 幸彦
後藤 康子
西尾 琴
中村 雪枝
西尾 清乃
酒井 佳代
森川 正枝
松浦 大哲
田中 茂

地域活動部会員

◎三輪 武彦
○大久保京子
山田 幸男
稲葉 隆宣
萩尾 英明
今井 浩光
馬場 大輔
愛知 孝夫
加納 常男
中野 啓一
鍋谷 志郎
小木曾久栄
各務 和子
渡辺 千景
橋本 佳幸
有賀 政光
加藤 博
加藤 勝美
安藤 功
工藤 仁士
奥村 孝志

環境改善部会員

◎加藤 智一
○後藤 東
羽柴 誠
伏見 正康
三宅 滋郎
野上 利行
成瀬 寛昭
日比野康治
中西 健
鈴木 和博
横山 知明
高橋 佑太
伊藤 良子
富岡 良宏
小木曾文和
井上 永一
小栗 育子
伊藤 勝介
梶田 静子
安藤 雅哉
重田 博之

広報部会員

◎安田善一朗
○柴田 増三
中山 征治
加藤 健二
北原 讓介
加藤 和子
辻 正之
伊藤 博司
福田 道大
小栗 吉彦
近藤 浩二
西尾 公男
柴田 芳宏
加藤 正夫
伊藤加代子
中島 恬
樋口 雅也
酒井 康宏
三浦彰治郎
厚見八千代

注：◎部会長
○副部会長

【編集後記】 広報部会長 安田 善一朗

- ・ 青少年育成市民会議の皆さんには、各部会の活動に加えて、夏季特別街頭指導にご奉仕賜り、感謝申し上げます。
- ・ 各地区の青少年町民会議の活動も熱心に行われています。今後この紙面にて紹介させていただく予定ですのでご期待ください。

☆今後の主な年間行事予定

- ・ 11月 中旬 街頭啓発活動
- ・ 11月22日（土） 高校生と語る会
- ・ 2月 6日（金） 第2回四部会
- ・ 2月15日（日） 第2回青少年育成市民会議
活動指定地区、団体活動発表